

平成23年度上半期事業報告

- 基本方針
1. 健全な会館財政の維持と、安定した管理運営に努めます。
 2. 福祉共済事業の教育宣伝活動に努め、加入者の拡大を図ります。
 3. 新公益法人制度移行のため、検討委員会を設置し準備を進めます。

1. 会館の財政・管理運営について

- (1) 公益事業会計と収益事業会計の区分経理を進めています。事業収入と管理経費の適正化及び今後の教育文化事業の在り方については制度検討委員会で審議しています。
- (2) 会館の基本資金である出資金は、退職による返済が341人、3,582,000円でした。出資者の電算管理状況の再点検を行っています。新法人への移行時の預かり金の確定を進めるとともに、未返済者への返済を進めます。(決算報告書 P9)
- (3) 基本財産賃貸収入の地代家賃は、100%納入されています。(決算報告書 P6)
- (4) 会議室賃料は208件約342万円で、前年同期比約1%の減となりました。内部の利用は約13%減、外部の利用は約5%増となっています。(決算報告書 P10、11)
- (5) 個人情報保護の体制確立のため、「教育会館関係団体会議」を開催しました。「教育会館関係費」を利用した会員管理の方法や業務執行の方法について各団体間の統一性を確保するため、共通運用体制を目指し協議を行っています。個人情報の保護と教職員にとって利便性のあるシステムの両面を満たすため、次年度から順次システムの改善を図るため、調整を進めます。
- (6) 昨年設置した「新公益法人制度への移行のための検討委員会」を今年も設置し検討を進めています。昨年確認した「新法人定款案」は、その後県の指導があった個所に対しては修正することで対応の予定です。また、定款に基づく諸規定の検討を進めています。検討状況は、第3号議案「新公益法人制度移行検討委員会・中間報告について」でご報告します。今後は、次年度5月開催予定の評議員会・理事会で「移行案」を決定し、6月以降の「移行申請」、年内の「認可」、年度末に「現法人の解散」、4月1日に「新法人への移行登記」の計画で準備を進めていきます。
(新公益法人制度移行検討委員会 中間報告)
- (7) 安全管理については、必要な各種の契約を取り交わし、管理運営を行っています。
火災の未然防止と万一の災害に備えるため、防火対策委員会を開催して防火管理組織・自衛消防組織を編成しています。5月には、地震等発生時のエレベーター対応訓練を実施しました。11月5日発生 of 菊池市旭志の震度5強の地震では、エレベーターが停止し6日午前まで影響が出ました。幸いエレベーター使用時の停止ではありませんでしたが、繰り返し訓練することの重要性が確認される出来事でした。
また専門業者による消防設備の点検を定期的に行っています。
- (8) 6月に「教育会館ニュース」を発行し、会館の事業等の宣伝に努めました。また、教育会館ホームページでは、タイムリーに掲載情報を更新し、情報公開に努めています。ホームページを利用した各セミナー申し込みが増えています。

2. 福祉共済事業について

(1) 退職者福祉年金事業

平成21年度第2回評議員会決議の「平成24年3月(個人口)、6月(団体口)をもって、退職者福祉年金制度の廃止を行う」に向け、加入者へのお知らせと解約手続きを進めています。

現在の加入者総数は約20人となりました。制度終了まで半年となり、最後のお知らせと住友信

託銀行の個別訪問を行っています。(福祉年金特別会計決算書は 決算報告書 P12)

(2) 会館共済事業

① 会館共済Ⅰ型(遺族生活給付金共済・医療プラン)

発足27年目を迎えたこの『遺族生活給付金共済』制度(生命保障)は、加入者総数が現在12,386人です。今年から県立学校関係臨時採用教職員への提供が可能となりました。キャンペーンでは本人で342人の加入がありましたが、年度途中の解約や更新中止の増加により、本人契約で67人の減となり、全体契約数では264人の減となりました。

また12年目を迎えた『医療プラン』制度(医療保障)の加入者総数は、5,838人で徐々に伸び続けています。本人契約で48人の増で、全体契約数では51人の増となりました。

平成22年度(共済年度、平成22年9月1日から平成23年8月31日まで)の給付状況は、加入者の死亡・高度障害が12件で、総額1億6,000万円を遺族にお支払いしました。医療プラン(太陽生命分)の給付は193件、1,615万円でした。

平成22共済年度の決算による太陽生命の配当金は、Ⅰ型が48.2%(前年41.1%)、医療プランが39.4%(前年39.8%)となり、加入者にお届けしました。

また、会館独自の『特別給付金』の上半期の給付状況は下記のとおりです。

(決算報告書 P13、14、15)

《特別給付金制度・給付件数 平成23年4月1日から9月30日現在》

1. 入院見舞金	・5日以上 (1~1.6万円)	155件	(全年同期169件)
	・30日以上 (2~3.2万円)	27件	(21件)
	・60日以上 (3~4.8万円)	11件	(15件)
2. 医療プラン	・1~4日 (1.2~4万円)	126件	(99件)
3. 休職見舞金	・1年以上 (5万円)	5件	(5件)
	・2年以上 (10万円)	3件	(2件)
4. 出産祝金	・ (1~1.6万円)	81件	(82件)
5. 退職祝金	(15年連続加入)	120件	(129件)
支給総額	528件 8,165,000円	(513件 7,954,000円)	

② 会館共済Ⅱ型(貯蓄型企業年金保険)

今年は15人の加入がありましたが、加入者総数は947人(66人減)となりました。

③ 傷害プラン

第22次より小中学校に導入した『傷害プラン』は、今年の加入が2人で加入者総数は134人(8人減)となりました。

3. 教育文化事業について

(1) 教育会館設立25周年を記念して始めた図書券の寄贈は、今年も継続しました。これまでの22年間での寄贈校はのべ499校、寄贈総額は2,680万円となりました。

今年の寄贈は、順番で寄贈している小規模校・僻地校が24校、『読書教育重点校』が7校、計31校へ寄贈しました。

また、3月11日に発生した東日本大震災により被災した東北の岩手、宮城、福島の3県の学校への支援としての図書券の寄贈を行いました。岩手県教育会館、宮城県教育委員会のご協力により69校へ図書券を寄贈しました。福島県は、残留放射線の汚染対策の関係で寄贈はこれからとなります。

寄贈校は下表のとおりです。

熊本県内 小・中学校 (24校)

◎は重点校 (2年目)

地区名	寄 贈 校			
荒尾・玉名	山北小学校	南関第二小学校	南関第四小学校	
鹿 本	三岳小学校	岩野小学校	稻田小学校	千田小学校
菊 池	護川小学校			
阿 蘇	市原小学校	白水小学校		
熊 本	古町小学校	田原小学校		
上 益 城	高木小学校	◎飯野小学校		
宇 城	網田小学校			
八 代	◎宮原小学校	◎日奈久小学校		
人吉・球磨	深田小学校			
水俣・芦北	◎水俣第二小学校	田浦中学校		
天 草	大楠小学校	浦和小学校	御領小学校	一町田小学校

熊本県内 県立学校 (7校)

◎は重点校 (2年目)

県立学校	济々覺高校	熊本高校	第一高校	熊本商業高校
	◎湧心館高校	◎熊本盲学校	◎松橋養護学校	

岩手県 (19校)

大船渡市	赤崎小学校	越喜来小学校		
陸前高田市	気仙小学校	赤崎中学校	気仙中学校	広田中学校
	小友中学校			
釜石市	鵜住居小学校	唐丹小学校	釜石東中学校	唐丹中学校
大槌町	大槌小学校	赤浜小学校	大槌中学校	
宮古市	鵜磯小学校	千鳥小学校		
山田町	船越小学校			
県 立	高田高校	宮古工業高校		

宮城県 (50校)

仙台市	西多賀小学校	将監小学校	将監西小学校	蒲町小学校
	南光台小学校	折立小学校	中野小学校	荒浜小学校
	東六郷小学校	愛宕中学校	七郷中学校	住吉台中学校
	南光台東中学校	根白石中学校	七北田中学校	西山中学校
石巻市	門脇小学校	湊第二小学校	大川小学校	相川小学校
	吉松小学校	谷川小学校	雄勝小学校	船越小学校
	渡波小学校	湊中学校	雄勝中学校	渡波中学校
	大川中学校			
気仙沼市	南気仙沼小学校			
名取市	閑上小学校	閑上中学校		
栗原市	志波姫小学校			
東松島市	浜市小学校	野蒜小学校	鳴瀬第二中学校	
大崎市	古川第一小学校	古川東中学校		
丸森町	丸森東中学校			
亘理町	荒浜小学校	長瀨小学校	荒浜中学校	
山元町	山下第二小学校	中浜中学校		
七ヶ浜町	七ヶ浜中学校			
女川町	女川第四小学校	女川第二中学校		
南三陸町	戸倉小学校	名足小学校	戸倉中学校	

福島県（59校）

川俣町	山木屋小学校	山木屋中学校		
伊達市	梁川小学校	保原小学校		
田村市	菅谷小学校	古道小学校	岩井沢小学校	都路中学校
小野町	浮金小学校			
南相馬市	原町第一小学校	原町第二小学校	原町第三小学校	高平小学校
	大甕小学校	太田小学校	石神第一小学校	石神第二小学校
	真野小学校	小高小学校	福浦小学校	金房小学校
	鳩原小学校	原町第一中学校	原町第二中学校	原町第三中学校
	石神中学校	小高中学校		
飯舘村	草野小学校	飯樋小学校	白石小学校	飯舘中学校
浪江町	浪江小学校	浪江中学校		
葛尾村	葛尾小学校	葛尾中学校		
双葉町	双葉南小学校	双葉北小学校	双葉中学校	
大熊町	熊町小学校	大野小学校	大熊中学校	
富岡町	富岡第一小学校	富岡第二小学校	富岡第一中学校	富岡第二中学校
川内村	川内小学校	川内中学校		
楡葉町	楡葉南小学校	楡葉北小学校	楡葉中学校	
広野町	広野小学校	広野中学校		
いわき市	豊間小学校	久之浜第一小学校	久之浜第二小学校	永崎小学校
	豊間中学校	四倉中学校	久之浜中学校	

(2) 忙しい毎日を過ごされている教職員に、ゆったりとした時間、自分を見つめ直す時間をご提供するのための『メンタルヘルスこころゆったり講座』を開催しました。今年は8月5日（金）に教育会館で、医療法人社団高野会医師の小林伸行先生を講師に依頼し、「ストレスが体に及ぼす影響及びストレスと上手に付き合っていくための方法」について講演を頂きました。16名の参加がありました。

(3) 18歳までの子どもの電話相談を行っているNPO法人『チャイルドラインくまもと』を支援するとともに、教職員向けの電話相談室『レモンガラス』を毎週火曜日に開設しています。

(4) 県かるた協会の取り組みを支援し、毎月1回の練習会の会場を提供しています。

(5) 教育会館玄関ホールにて、『教育会館アートのひろば』を開催しています。熊本の教育に関係の深い方の作品を展示しています。

- ・4月期は、岩木芳子氏（八代市）の木版画展
- ・5月期は、大寺渡氏（宇城市）のアクリル画展
- ・7～8月期は、浜田知明氏（熊本市）のパネル展
- ・10月期は、栗崎進一氏（あさぎり町）の油彩画展
- ・11月期は、高田尚武氏（天草市）の油彩画展

今後の展示予定は下記のとおりです。

- ・12月期は、山口洋氏（天草市）の油彩画展
- ・1月期は、平江佳幸氏（玉名市）の彫刻展
- ・2月期は、岡田精一郎氏（八代市）の油彩画展
- ・3月期は、原由紀子氏（玉名市）の油彩画展
- ・4月期は、福島露子氏（甲佐町）の油彩画展
- ・5月期は、坂口節夫氏（熊本市）の水彩画展